

JENESYS2018 ASEAN 招へいプログラム第 18 陣の記録 スポーツ交流（柔道・空手） 対象国：ミャンマー

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2018」の一環として、ミャンマーから柔道、空手を習っている青年 16 名が 2019 年 1 月 15 日～1 月 22 日の日程で来日し、「スポーツ交流（柔道・空手）」をテーマとしたプログラムに参加しました。

一行は、東京都内での視察、日本理解講義の聴講後、福岡県を訪問し、スポーツを通じた高校生との交流をしました。また、神社仏閣の視察、茶道やホームステイの体験をし、日本の歴史・文化・社会について、多角的に学ぶ機会を持ちました。一行は、関係者との友情を育むとともに、日本についての理解を深め、各々の関心事項や体験、日本の魅力について SNS を通じて対外発信を行いました。帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】 ミャンマー 16 名

【訪問地】 東京都、福岡県

2. 日程

- 1 月 15 日（火） 来日、【オリエンテーション】
【日本理解講義の聴講】SIMA 国際経営研究所 木村 秀夫 所長
- 1 月 16 日（水） 【文化視察】浅草寺
【テーマ関連の視察】講道館（柔道）、日本空手協会（空手）
- 1 月 17 日（木） 【移動】東京都から福岡県へ
【地域概要の聴講】福岡市、【文化視察】東長寺
- 1 月 18 日（金） 【学校交流】東福岡高等学校 空手部・柔道部
【文化体験】茶道、【文化視察】太宰府天満宮
【ホームステイ】朝倉市周辺
- 1 月 19 日（土） 【ホームステイ】
- 1 月 20 日（日） 【地域住民及び関係者との歓送会】
【ワークショップ（報告会準備）】
- 1 月 21 日（月） 福岡県から東京都へ移動、【成果報告会】
- 1 月 22 日（火） 帰国

3. プログラム記録写真

	
1 月 15 日【オリエンテーション】	1 月 15 日【日本理解講義の聴講】
	
1 月 16 日【文化視察】浅草寺	1 月 16 日【テーマ関連の視察】 講道館（柔道）
	
1 月 16 日【テーマ関連の視察】 日本空手協会（空手）	1 月 17 日【地域概要の聴講】福岡市
	
1 月 17 日【文化視察】東長寺	1 月 18 日【学校交流】東福岡高等学校 空手部・柔道部

	
1 月 18 日【文化体験】茶道	1 月 18～19 日【ホームステイ】
	
1 月 20 日(日)【地域住民及び関係者との歓送会】	1 月 21 日【成果報告会】

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 学生

日本人について気づいたことがたくさんありました。日本人は、時間に正確で時間を大切にします。学生は、優秀で規則を守ります。それから、ホームステイはとても楽しかったです。ホストファミリーはとても親切でした。自分の子どものように、そして自分の家族のように接してくれました。食べたい料理を頼んだら作ってくれました。地方の町の綺麗なところへ案内してもらえました。また日本人はお祭りでも、お店でも他人のお家でもゴミを残したりせず、とてもきれい好きで、規則正しい国民だと思いました。人種差別や偏見もなかったです。福岡市役所の説明では、日本の行政はしっかりしていて、地域概要についてたくさん知ることが出来ましたし、質問に対しても親切に分かりやすく答えてくれたことが印象的でした。

◆ 学生

私が日本を訪問して気づいたことは、たくさんあります。日本人はお互いを尊重しています。また、仕事に対しては時間厳守で、責任感が強く、勤勉です。日本の茶道の文化は洗練されて素晴らしく、お茶はおいしかったです。日本人は環境への配慮を大事にしているところも素晴らしいと思いました。それから、日本の技術力は非常に高く、同時に、宗教にも信心深い国民であると感じました。こうした文化を持って生活をする日本人は、私にとって、お手本となる国民であると思いました。

◆ 学生

木村先生の日本理解講義を通して日本の歴史を学び、第二次世界大戦後、立ち直れた日

本のことを大変素晴らしいと思いました。訪問中は日本人だけでなく、他の国から JENESYS に参加している訪日団とも出会え、一緒に浅草寺を視察することができ、うれしかったです。柔道選手として、講道館の視察ができたことを誇りに思います。日本空手協会の見学では日本のアスリートの現状について多くを知ることができました。福岡市では、大宰府を見学し、ホームステイをしました。日本の家族が暖かく迎えてくれて、日本の家族と一緒に料理を作り、食事をし、楽しい時間を過ごしました。ホームステイ中には、木材を使って彫刻体験もしました。日本の地方訪問は、本当に楽しい思い出となり、福岡市が大好きになりました。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 学生（東福岡高等学校 空手部）

合同練習では、多少緊張しましたが、ミャンマーの青年は性格の明るい人たちばかりで、お互いに慣れない英語での会話も弾み、練習もスムーズに行うことが出来ました。ミャンマーの青年は、練習の最後に「エンピ」という形（かた）の演武を披露してくれました。食事会では、携帯電話の翻訳機能を使って、いつから空手を始めたのかなど、詳しく聞くことが出来、仲良く写真も撮りました。空手を通じて、充実した、とても良い国際交流体験が出来ました。ありがとうございました。

◆ 学生（東福岡高等学校 柔道部）

ミャンマーの青年はどのような言葉を話して、どのような柔道をするのか、とても楽しみにしていました。実際に会ってみると、初めは、お互いに緊張してしまい、言葉も通じませんでした。それでも、柔道の合同練習や試合を通じて、少しずつコミュニケーションが取れるようになり、明るくフレンドリーな人たちだということがわかりました。柔道においては、技の入り方、手の使い方などの技術面、相手の体勢を崩す力、技を耐える体幹などの体力面、ともに優れていて、やりがいのある楽しい試合が出来ました。日本で生まれた柔道の事を好きな人が世界中にいることを身をもって実感しました。2020年の東京オリンピックなどもあり、今後ますます外国人との関わりが増えると思います。こうした中、日本と他の国との良い関係を築き、手を取り合って支えていけるようなグローバル社会に貢献しているよう、今回の国際交流の経験を自分の成長に役立てたいと思います。

◆ ホストファミリー

翻訳アプリを使って会話しようと張り切っていたのですが、私の言葉は方言ですので、翻訳してくれないこともしばしばありました。それでも、ミャンマー青年は皆さんとっても明るくて、孫たちやペットの犬もかわいがってくれましたので楽しく、2泊あつという間に過ぎました。夫は寡黙で、私があわてんぼうなのですが、日本の家族というものを理解して貰えたら嬉しいです。歓送会で披露してくれた空手の形（かた）は素晴らしかったです。ミャンマーに行けたらいいなと思いました。

◆ ホストファミリー

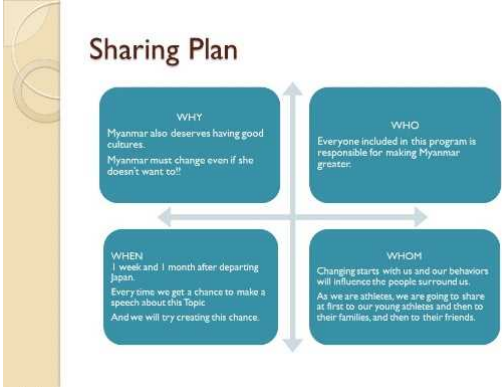
土曜日は、別のホストファミリーと一緒に調理体験をし、皆で張り切って8種類の料理を作りました。山からの眺望を楽しめる温泉に浸かってもらいましたし、ホームステイを満喫してくれたのではないかと思います。私たち夫婦は、彼らにとってはおじいちゃ

ん、おばあちゃんの世代だと思いますが、ミャンマーのますますの発展を願っています。

6. 参加者の対外発信

 Nway Nway Zaw Win is with Phoo Myat Thwe and 3 others. Friday at 23:32 · 🌐 #JENESYS #JICE #JAPAN #MYANMAR Day 4 တန့်ဖိုးမဖြတ်နိုင်တဲ့အချိန်တွေရရှိခဲ့တယ် ခွန်အားတွေဖြစ်ခဲ့တယ် အားကစားကတဆင့် Myanmarဆိုတာပြောပြနိုင်ခဲ့တယ် 	 Nway Nway Zaw Win added 21 photos and a video — with Phoo Myat Thwe and 2 others. Monday at 9:08 · 🌐 #JENESYS #JICE #JAPAN #MYANMAR Day 5 & 6 Fukouka , Asakura city တွင် Homestay အစီအစဉ်ဖြင့် မြန်မာအသင်းမှ ပညာအိမ် ဥရုက်တာ အမှတ်တရ အိမ်ရှင်မတစ်ယောက်အနေနဲ့ကော နိုင်ငံသားတစ်ယောက်အနေနဲ့ပါ အသိပညာ ဝဟုသုတ များစွာ ရရှိခဲ့သည် 
今回の交流は、貴重な体験となりました。スポーツを通してミャンマーについてを伝えることもできました。	朝倉市で2泊3日のホームステイをしました。日本のお母さんの役割や家事について知ることができました。

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	・日本での体験や発見を、友人や・仲間に共有するとともに SNS 等を通じて発信します。 ・大学の雑誌等へ訪日経験について、より詳細に寄稿します。 ・私たちのこうした日本についての発信を読んだ友人や仲間は、更に彼らの家族や知人に話すことが予想され、より多くの人々に日本への理解、日本とミャンマーのスポーツを通じた友情を共有することが見込まれます。
--	--